

## 表示・景品例と問題点

商品・サービス	表示例	問題点
健康食品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「成功率100%」、「食事制限運動一切なし」、「スリムボディに変身」</li> <li>・「1か月で-10kg」、「〇〇で代謝アップ」など表示するとともに、ウエストのくびれを強調した写真を掲載</li> </ul>	<p>この健康食品を摂取するだけで、痩身効果が得られるかのように表示していた。</p> <p>実際には、表示の裏付けとなる合理的な根拠を有していないおそれ ⇒（優良誤認のおそれ）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アレルギー症状の緩和」、「免疫力を高める」など表示するとともに、「鼻炎や喘息の改善」、「花粉症が楽になって」などの体験談</li> </ul>	<p>この健康食品を摂取することで、症状が改善するかのように表示していた。</p> <p>実際には、表示の裏付けとなる合理的な根拠を有していないおそれ ⇒（優良誤認のおそれ）</p>
化粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あきらめていたシミに」</li> <li>・「肌の悩みなかったことに」</li> <li>・「見た目年齢-10歳」</li> </ul> <p>など表示するとともに、「シミが薄くなった」「シワが目立たなくなった」などの体験談</p>	<p>この化粧品を使用することで、若返り等の美容効果が得られるかのように表示していた。</p> <p>実際には、表示の裏付けとなる合理的な根拠を有していないおそれ ⇒（優良誤認のおそれ）</p>
美容雑貨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「はくだけでどんどん〇〇ボディに」、「痩せる体型に変わる」</li> <li>・「着るだけでトレーニング」などを表示するとともに、筋肉隆々の人物の画像を掲載</li> </ul>	<p>この商品を着用するだけで、痩身効果や筋肉の増強効果が得られるかのように表示していた。</p> <p>実際には、表示の裏付けとなる合理的な根拠を有していないおそれ ⇒（優良誤認のおそれ）</p>
健康食品、化粧品、エステ、各種教室等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「今なら初月0円&amp;入会金半額」</li> <li>・「今だけのお得なキャンペーン」</li> </ul>	<p>期間限定の特別価格であり、今申し込めばお得であると思わせる表示をしていた。</p> <p>実際には、期間の明示がなかったり、キャンペーン期限が延長されるなど継続して実施されていた。 ⇒（有利誤認のおそれ）</p>
<p><b>商品販売の際に提供される過大な景品類</b></p> <p>健康食品を販売の際に、「定期コースを購入された方には、初回限定特典付き！」</p>	<p>購入者にもれなく提供される特典の景品は、総付景品の限度額（対象商品販売価格の20%）を超えていた。 ⇒（総付景品の限度額超過）</p>	